

雑木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

未年 ～あわてずあせらず～

2015 年が始まりました。お正月に初詣に出かけ神社で家内安全、無病息災を願われた方、今年こそは！と「正月は show guts*」ばかりに気合を入れられた方、皆それぞれ、様々な願いや思いを胸にして一年のスタートを切られたのではないのでしょうか。万事順調に進んでほしいものですが、日常生活ではいろいろな出来事に遭遇します。慌てず焦らず落ち着いて乗り越えていきたいものです。



人は記憶力と想像力を持つ存在と言われています。過去のあれこれを思い出したり、未来の姿をあれこれ想像したりします。過去のことを思い出して「あの時〇〇しなかったからだ。」と悔やんだり、逆に「昔は良かったのに。」と思うのは、今が良い状況でないからかもしれません。現状に満足している時は過去のことはあまり気になりません。

一方、未来はどうなるか分かりません。人は分からないことについて分からないままに置いておくことに対する耐性が低く、分からないものを説明してくれるものにすがりつく習性を持っているそうです。「この先うまくいかなかったらどうなるだろう。」と先のことを心配することから不安は引き起こされます。そして、困ったことばかりを考えてしまいますが、よく考えると頭の中で起こっていることであって現実に起こっていることではありません。

過去と未来を考えすぎると行き詰まり、エネルギーを消耗しゆとりも失います。視点を現実に向けて、取り合えず今、できることをひとつでもすれば考えすぎることを防げます。そして、ひとつ何かをすることで事が進み始めると心も落ち着いてきます。

以前、ある事でもう無理かなあと「できないかも・・・」と言った時に、ニコツと笑って「you can do it !」と言ってくれた人がいました。ほっとして肩の力が抜け、やれそうな気になってできたことがあります。ポイントは「それではダメだ。」と相手を否定することにならないような励まし方にあることだと言えるでしょう。勿論、自分自身を励ますときにも使えます。「I can do it !」「私ならできるよ」・・・と。

今年(2015年)は羊年です。羊という字が使われる漢字で思いつくのは祥という字です。吉祥。今年一年がよき年になりますように。

* show you guts cool say what ! の略で「最高だぜ！」の意味

兼武 政春

1. 1月の主な活動内容

- ① 12月23日(火) 14名 友の会望年会手伝い
- ② 12月27日(土) 11名 炭小屋まわり整理清掃、ZFC通信印刷・発送、納会
- ③ 1月7日(水) 7名 SF準備
- ④ 1月10日(土) 18名 アラカシ林伐倒、ドラム缶窯再生仕上げ、製材、SF準備
- ⑤ 1月14日(水) 5名 炭材運搬、SF準備
- ⑥ 1月17日(土) 16名 炭焼用炭材準備、竹林整備、SF準備、製材
- ⑦ 1月21日(水) 6名 SF準備、間伐体験会準備
- ⑧ 1月24日(土) 17名 間伐体験会、運営会

2. 運営会の報告

- ① 2月21日炭焼体験会はドラム缶窯を使用、工藤、兼武が主担当で運営を行なう。
- ② 森の作業体験会の開始、終了時間を以下の通り統一するとともに、各種媒体での参加者への告知を徹底することとした。
 - ・開始時間は9時半、終了は午後2時とする。(但し炭焼き体験会は開始9時)
- ③ 15年度の運営に関して協議を行なう。
 - ・年間活動計画は新役員を中心に検討、3月末までに最終案を決定する
 - ・15年度役員選出について今年度の役員(6名)、業務担当(4名)及び友の会理事(1名)が中心となって検討を進めることとする
- ④ 来期SFは4月10日(金)・11日(土)・12日(日)に開催されることとなった。

3. 2月活動予定

- ① 1月28日(火) 間伐体験会后片付け
- ② 1月31日(土) アラカシ林間伐、炭焼き用炭材準備、ドラム缶窯火入れ試験、製材、SF準備、安全講習、ZFC通信印刷・発送
- ③ 2月4日(水) SF準備
- ④ 2月7日(土) シイタケ用クヌギ玉切り搬入、ドラム缶窯炭材詰め、製材・SF準備、保全活動検討会
- ⑤ 2月11日(水) SF準備
- ⑥ 2月14日(土) 観察の森入口横檜伐倒、SF準備
- ⑦ 2月18日(水) SF準備
- ⑧ 2月21日(土) 炭焼体験会、竹林整備、運営会
- ⑨ 2月25日(水) SF準備
- ⑩ 2月28日(土) アラカシ林間伐、クヌギ・サクラ植樹場所調査決め、製材、SF準備、ZFC通信印刷・発送

以上